

# 埼玉農産物・商談会シート



本シートは、農林水産省が行うフード・コミュニケーション・プロジェクトが作成したシートを参考に作成しました。

## 商品特性と取引条件

商品名	ブルーベリー		
最もおいしい時期	6~8月	出荷可能時期・期間	8月中旬
産地	熊谷市(江南地区)	品種の特徴	ティフブルー大粒 ダロー
内容量	300g/パック(常時) 800g/パック(常時) 1kg/袋	希望小売価格(税込)	300g 570円, 800g 1370円 (直売所参考価格)
1ケースあたり入数	300g/パック 800g/パック	保存温度帯	その他(詳細記載) ▼ 低温保管が望ましい
発注から納品までの日数	1週間程度	販売エリアの制限	○無 ●有→ 直売所での販売が主
最低ケース納品単位	1パック~	ケースサイズ(重量)	縦(寸)× 横(寸)× 高さ(寸) 重量(kg)
認証・認定機関の 許認可(商品・工場等)	<input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO <input type="checkbox"/> HACCP <input type="checkbox"/> 農業生産工程管理(GAP) <input type="checkbox"/> その他→		

ターゲット	売り先	<input type="checkbox"/> フードサービス <input type="checkbox"/> 商社・卸売 <input type="checkbox"/> メーカー <input checked="" type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> ホテル・宴会・レジャー <input type="checkbox"/> その他(右に記入→)
	お客様 (性別・年齢層など)	ブルーベリーは生食がいちばん! 糖度が増す8月以降は、加工用ジャム、お菓子等、用途・バラエティが豊富。
利用シーン (利用方法・おすすめレシピ等)	生食がおすすめ。手のひらにのるくらいの量で食べるのがよい。ブルーベリージャムは、夏場は凍らせて、かき氷の上にシロップとしてのせてもおいしい。また、お菓子などにトッピングしたり、ペースト状にしたものを入れたりするのもよい。	
商品特徴	江南ブルーベリーは、江南町の頃から農業振興の一環として生産してきた。直売所に出荷する傍ら、摘み取り園などで、遠方からも観光客が訪れている。	

## 商品写真



■ 産地紹介

産地名	埼玉県 熊谷市 (江南地区)		
生産量・作付面積	4.5ha (平成26年度)	生産者数	31名 (平成26年度)
代表者氏名	福田 征芳 (江南ブルーベリー生産出荷組合組合長)		写真
メッセージ	江南地区は、旧江南町のと時から、行政指導のもと、農業振興が盛んな地区でブルーベリーの他、特有の地形を利用して栗の生産も盛んに行われています。ブルーベリーはJA直売所で購入できます。また、近年では地元の菓子会社からも引き合いがきてます。		
ホームページ			
事務所所在地	〒 360-0115	埼玉県熊谷市成沢490-1 (JAくまがや江南支店)	
ほ場所在地	熊谷市江南地区		
担当者	田島 (JAくまがや江南支店)	E-mail	
T E L	048-536-1392	F A X	048-536-2930

■ 生産工程・アピールポイント

写真		
写真	写真	写真

■ 品質管理情報

品質保持への取組 (冷蔵庫等)				
商品検査の有無	○無 ○有→具体的に			
衛生管理への取組	製造工程の管理			
	従業員の管理			
	施設設備と管理			
危機管理体制	担当者連絡先	担当者	連絡先	
	記録			